

パル・TIMES

2021年3月10日 発行



社会福祉法人 パル・茅渟の里 堺市南区釜室995番1 TEL. 072-290-6880 <http://www.mahoroba.vc/pal/>

まほろば
パル
チヌノサト

ぱるちぬのさと



情報発信ツイッター @PalChinu

no. 134

節分 恵方巻

今年の節分は2月2日。ちなみに明治30年（1897年）以来124年ぶりとの事です。
37年前の昭和58年では2月4日だったそうです。
パルでは、2月2日の昼食時に恵方巻をいただきました。とても美味しかったです。
2月7日には、豆まきを行いました。鬼に扮した職員が、体操している所に出現！
皆さん持っていた豆替わりのソフトボールを「鬼は外」「福は内」の呼び掛けをもとに鬼に向かって投げていました。



豆まき

うおー

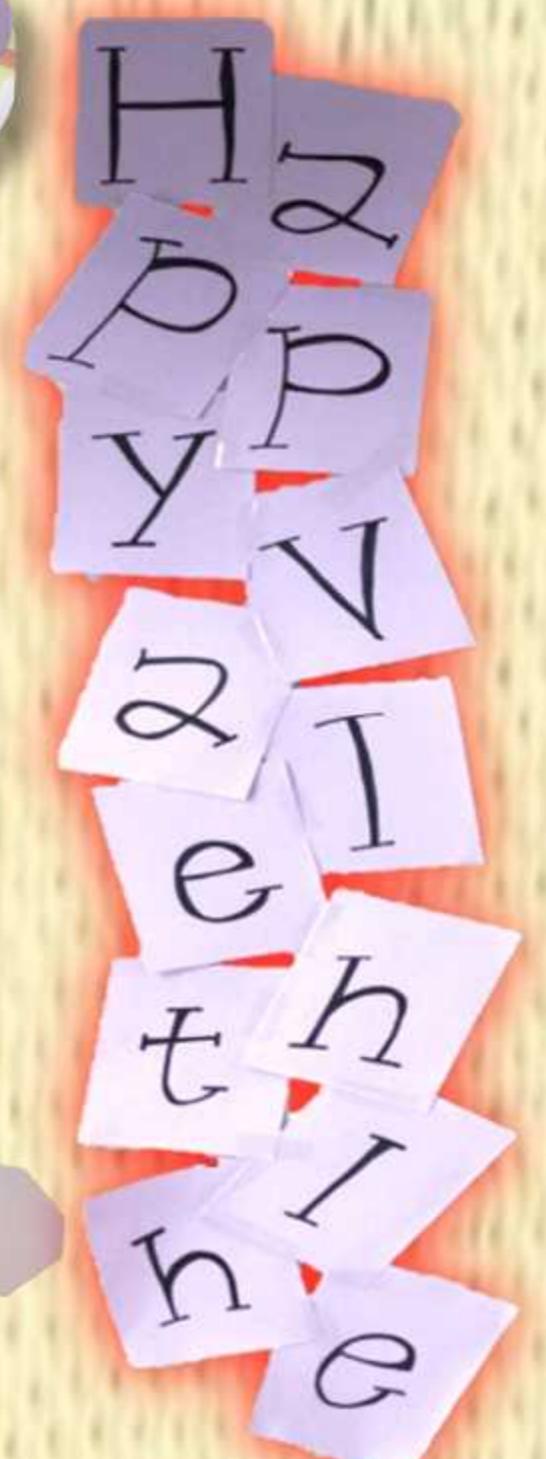


へんしゅう後記

来年度こそは、皆さんと色々な場所に行ったり、外食をしたりしたいものです。

しもの

2月14日（日）にバレンタインイベントを行いました。
例年では、女性職員と女性利用者が各階を回ってチョコレートを渡すのですが、今回はコロナ禍であるため各階で渡す形式で行いました。
用意したものは、六花亭のストロベリーチョコレートと缶コーヒーでした。
皆さん喜ばれていました。



散りばめられたハートや
チョコレートはイベント
担当職員と利用者さんの
作品です。
それぞれの個性が表現
されていて味のある
ハートが出来ました。

へんしゅう後記

桜がちらほら開花てきて、気分的にもほっこりです。

ウエモト



通所・グループホームより

今年度を振り返って

通所・グループホームは感染予防のため、昨年4月から日中別棟にて活動しています。

移動当初は、見通しの立たない新しい環境に戸惑い調子を崩される利用者さんもおられ、支援員も手探りの状態が続きました。一方で、別棟は人の出入りが少なく静かという利点もありました。

環境が整ってくるにつれて利用者さんがそれぞれの過ごし方を見つけられ、本棟ではできなかった音楽を流しながらの活動やDVDを見る休憩時間、季節物の工作、ドライブ（公園などの散策）等にゆったりと取り組めるようになりました。利用者さんの内なる力、可能性を感じる場面にたくさん出会え、これらの経験は、従来の生活、考え方では得られなかつた貴重なものでした。

まだワクチン接種や感染収束の目途は立たず、ご家族にはご心配をおかけしていることと思いますが、不自由な中でも楽しみを見つけ出せる支援を職員一同、今後も提供していきたいと思います。もうしばらくのご協力を何卒よろしくお願ひ申し上げます。

支援員 久保

グループホーム

にて



食事もゆったりと



洗濯物を干したり



掃除をしたり



通所

にて



定期的に換気



仕切りを設置しました



できるだけマスク着用します



手洗い、消毒はこまめに



釣りもしてみました

お知らせ

今年度、通所部門の支援員として勤務されていた山下令奈さんが退職されることとなりました。
おつかれさまでした。



この度、パル茅渟の里を退職することになりました。入職より14年、本当にたくさんのこと学びました。大好きな利用者の皆様と過ごした日々はかけがえのない大切な思い出です。本当にありがとうございました。

きゅうしょくだより

令和2年度 総括編

今年度は大きな行事もなく、1年がとても速く感じました。緊急事態宣言の発令で外出が制限され、利用者さんも思い通りにならない日々に戸惑っていたように思います。食事から日々の楽しみを見つけられるようにと、例年以上に考えた1年でした。

それでは1年の給食を振り返ります。季節ごとの行事食に加えて、毎月第2水曜日におたのしみ給食という日を設定し、いつもとは違う趣向をこらしたメニューを提供しています。今年度は施設内でも外食気分が味わえるようにと考えました。



4月 ステーキ丼



5月 サンドウィッチ



8月 夏野菜カレー

9月 卷きずし

利用者さん達は食堂に入ってこられるとまず、お膳に並べられたご飯を“ジット”見て、ニヤリと笑みがこぼれます。私はその反応を見るのが好きで、それが仕事のモチベーションアップにつながっています。食事は体づくりの基本となり、生きる楽しみでもあり、私達の仕事の重要度は大きいと日々感じています。これからもよりよい食事の提供を心がけていきたいです。（栄養士 藤原）



1月 中華セット



コロナに負けない体づくりのために、食事量や栄養バランスに注意して“低栄養”にならない食生活を。

3つ以上当てはまる、低栄養である可能性があります。

- 1日に食べるのは2食以下、全く食べないこともある
- 主食や主菜を食べる量が減ってきた
- 野菜や果物をほとんど食べない
- 牛乳を飲んだり、乳製品を食べていない
- 毎日1人で食事をしている
- 歯や飲み込みに問題がある
- 食べる楽しみを感じない
- 食事の買い物にあまり出かけない
- 運動不足になっている
- うつ病や認知症になっている



へんしゅう後記

▼シーズンイン。準備は徐々に進行中。でもトラブル続きでスムーズに進まないのが悩ましい。気持ちを切り替えると。 カネコ▼

INFORMATION

パル・TIMES
令和2年度 連載コラム

3月



散髪	4日
ホワイトデー	14日
避難訓練	17日
歯科受診	毎日水曜日
医師来診	月1回水曜日

4月



散髪	6日
定期健康診断	10日
歯科受診	毎週水曜日
医師来診	月1回水曜日

～ 今月の表紙 ～



リサイクル公園までドライブに行った際の一枚です。とてもいい天気で、まさにお出かけ日和といった感じでしょうか。

no.134

1月・2月の苦情は0件でした。

感染予防のお願い



堺スタイル

※堺市新型コロナウィルス感染予防イラスト（ピクトグラム）を基に作成。
※お願い 利用者の許可を得て写真を掲載しています。写真などの無断転載はお控え下さい。

今回のコラムは広報担当からです。

広報担当 担当より



今回は広報担当についてお話をします。

広報担当の役割は大きく3つあります。広報誌（パルTIMES）の作成・年度末にご家族の方にお送りするアルバムの作成・写真の整理などです。

写真の整理はイベントやパルでの日常ドライブの出先などで、普段からいろいろな場面で職員の方に利用者さんの写真を撮ってもらっています。その写真を各利用者さんのフォルダーに振り分けていますが、イベント等で多く写真を撮っていただいているときは1日で1000枚近くにのぼることもあります。

広報誌は2か月に1度発行しており、イベントや日常での様子をメインに掲載しています。パソコンの操作や題材選びなど一筋縄ではいかないことが多いですが、そのぶん完成した時の喜びもひとしおです。

そしてアルバム作成では1年間を振り返りながら、利用者さんのベストショットを厳選しています。私自身が見たことのない利用者の表情を見発見することもあります。

ちなみに今年は「リモート面会」がテーマになっています。

文章：鈴木

利用者の皆様
ご家族保護者・関係機関各位

平素より当事業所の障がい福祉サービス提供にご理解・ご協力いただき誠にありがとうございます。

今年度は新型コロナウイルスへの感染予防のため、皆様が希望されているサービス提供を制限させていただくこと、自粛いただくことになり、申し訳ございませんでした。幸いにも利用者含め、当事業所に感染者は1名も出ていないのは、ご協力によるものと感謝しております。

ですが、障がい者の集団生活の場であるパル・茅渟の里やケアホーム和みにおける新型コロナウイルスへの感染にかかるリスクは軽減されていません。今しばらくこれまで同様、利用者の皆様がいかに感染しないかを最優先に考えた対応を続けさせていただきますので、ご理解ご協力くださいますようよろしくお願い致します。

ご不安やご不明な点、ご相談などは随時受付しておりますので、ご連絡ください。（072-290-6880 池田まで）

パル・茅渟の里
ケアホーム和み
管理者 池田淳

へんしゅう後記

今年の2月は寒暖差が激しい印象で、毎日の服装に一層悩みました。

▼スズキ▼